

ガバナンス・コード適合状況の点検結果

令和5年5月26日

1. 全 般

令和4年度に実施した、武蔵野音楽大学ガバナンス・コードの適合状況の点検結果は、全般的に適合できていることが確認できました。この点検結果を踏まえ、学校法人武蔵野音楽学園及び設置校である武蔵野音楽大学は、建学の精神「〈和〉のこころ」に基づき、私立大学としての使命を果たしていくために、ガバナンス・コードで定める自主性・自立性、安定性・継続性、教学ガバナンス、公共性・信頼性、透明性について、より一層の自律的なガバナンスの確保・強化を行います。

2. 適合状況

第1章 私立大学の自主性・自律性 (特色ある運営) の尊重	適合状況	対応等
1-1 建学の精神・教育方針	適 合	
1-2 教育と研究の目的 (本学の使命)	適 合	

第2章 安定性・継続性 (学校法人運営の基本)	適合状況	対応等
2-1 理事会	適 合	
2-2 理 事	適 合	
2-3 監 事	適 合	
2-4 評議員会	適 合	
2-5 評議員	適 合	

第3章 教学ガバナンス (権限・役割の明確化)	適合状況	対応等
3-1 学 長	適 合	
3-2 教授会等	適 合	

第4章 公共性・信頼性 (ステークホルダーとの関係)	適合状況	対応等
4-1 学生に対して	適 合	
4-2 教職員等に対して	適 合	
4-3 社会に対して	適 合	
4-4 危機管理及び法令遵守	一部不十分	(a)

第5章 透明性の確保 (情報公開)	適合状況	対応等
5-1 情報公開の充実	適 合	

対応等の内訳 (a)
・危機管理体制および危機管理マニュアルの整備に関して、地震、気象災害、不審者侵入、各種ハラスメント、研究不正、情報流出、学生関係（入試・成績評価）、教職員関係（労務）など、様々な事態を考慮した整備が不十分な箇所があるため、早急に整備を進めます。 ・危機管理マニュアルの整備に伴い、現在未整備となっている事業継続計画の作成に取り組みます。この計画は、大規模地震や気象災害、感染症の蔓延など、さまざまな事態に備えた対策を整備する予定です。